



りんごぐみだより



平成 30 年 5 月 18 日
尚徳福社会 坂戸保育園

りんご組での生活もあっという間に 1 か月が過ぎました。子どもたちは新しい環境や担任に慣れ、わがままを言ってみたり甘えてみたり、わざといけないことをしていたり。それも子どもたちが環境に慣れてきた表れと捉えています。一人一人の気持ちに寄り添いながら、安定した気持ちで過ごせるようにしていきたいと思います。

最近自然に興味を持ち、花びらを集めたり、虫探しをしたりと春の自然に触れながら元気いっぱい遊んでいます。今月は散歩へも出掛けて、たくさんの春を子どもたちと一緒に発見し楽しんで過ごしていきたいと思います。



こいのぼり製作

子どもの日の伝統行事に合わせ、こいのぼり製作を行いました。和紙に好きな色ペンで絵を描き、霧吹きで水を吹きかけると味わいのあるこいのぼりの体が完成。目は自分で描いて、のりで貼り付けました。個性あふれるかわいいミニこいのぼりができました！次の日は園庭にこいのぼりを持って行きました。ちょうどよく風も吹いていたので、気持ちよさそうに泳ぐこいのぼりを見て子どもたちは大喜びでした♪



これからもこういった日本ならではの伝統行事を、楽しみながら伝えていきたいと思っています。



みーつけた！！



新緑が多いこの時期、いろんな虫や植物が顔を出しています。子どもたちは虫の生態や植物の変化を毎日感じています。発見したことや気付いたことを「先生来て来て！」と、嬉しそうに伝えています。しかし意外や意外、虫を怖がって触ることができず「ほら！いいこいいこしてごらん」と虫を差し出すと「うわ！」と逃げる子がほとんどです(笑) 恐がり屋さんが多いりんご組のようです…。

生き物や植物の尊さや大切さをこういった経験を通して伝えていきたいと思っています。



おねがい

迷子の衣服やタオルが増えていきます。今一度記名があるか確認をお願いします。

